

挑戦

芦原中学校 第2学年だより
令和4年5月31日(火)発行
第3号

6月

有意義だった職場体験学習

5月24日(火)～25日(水)にかけて、22の事業所で職場体験を行いました。保護者の皆様には、職場体験期間中のお弁当作りや送迎でご協力いただき、感謝申し上げます。学校にはない緊張感をもったり、普段体験できないことをさせてもらったりと、とても有意義な2日間だったと思います。社会人になれば、より一層自分の役割に責任をもつこととなります。今回の職場体験で培った力を、今後の進路学習やふるさと学習等に活かしていけたらと思っています。以下に、一部を紹介します。

【みなみ園芸】



旅館で花を変える時に、お店の人と花についてのお話をすることがうれしかったです。花1本1本、温度に合わせて調節することの大切さを学びました。

【伝統旅館のぬくもり灰屋】



職場の方々がお客様にだけ思いやるのではなく、私や従業員の方々にも毎回会うたびに「お疲れ様です」などと声をかけあっていたことに感動しました。

【ファーマーズマーケットきららの丘】



一緒に頑張っている人に相談したり、協力してもらったりすることが働くうえでとても大切で、仕事はお互いに頑張るって、目標を達成することだと感じました。

【高橋尚文堂】



身につけている服のひもをしっかり結ぶ、ほこりがあたらタオルで拭き取るなど、細かい所も見つけてしっかりするということが心に残りました。

【金津図書館】



利用者の欲求を満たすことを一番とした仕事だと感じました。利用者の行動から、ちょっとした気遣いができることがすごいと思いました。

【本荘こども園】



子どもたちが自分でやる力を育てるために、全部やってみるのではなく、手伝ってあげるだけという視点が大切だということが心に残りました。

【SHINDO】

人の手で人を直接的、間接的に喜ばせ、誰かを笑顔にできると思いました。自分も働いて新しいものに出会い、笑顔になれると思いました。

【グランディア芳泉】

働くこと、人に感謝されること、一つ一つの仕事に責任を持ち、一生懸命に取り組むこと、この二つが大切だと思いました。仕事ができ楽しかったです。

【カナヅスポーツ】

自分で考えて行動する力とどんなことでも嫌がらずに引き受けるという気持ちが、必要だと思いました。これからはいろんなことに挑戦していきたいです。

6月の行事予定

日	曜	行事予定	部活	S B
1	水		×	15:55
2	木	第1回校内テスト 清掃あり 学納金口座引落日	×	13:30
3	金	第1回校内テスト 清掃なし ⑤スマホ・携帯安全教室 ⑥専門委員会	○	17:00
4	土			
5	日			
6	月		○	16:40
7	火	清掃あり	○	17:40
8	水	第1回指導主事学校訪問 清掃なし	×	14:40
9	木		○	17:40
10	金	⑤金6 ⑥避難訓練	○	17:40
11	土	県中春季水泳競技大会(～12)		
12	日			
13	月	完全更衣	○	16:40
14	火		○	17:40
15	水	⑥選手壮行会	○	17:40
16	木		○	17:40
17	金	地区中夏季総合競技大会 ①②学年③部活動 給食なし	○	11:40
18	土	地区中夏季総合競技大会		
19	日			
20	月	③金5 ④金6	○	16:40
21	火		○	17:40
22	水		×	15:55
23	木		○	17:40
24	金		○	17:40
25	土	県中春季陸上競技大会(～26)		
26	日			
27	月	⑥全校集会 月末大掃除	○	17:05
28	火		○	17:40
29	水		×	14:55
30	木		○	17:40

【7月の主な行事予定】

4 (月)	学納金口座引落日
8 (金)	県夏季総合競技大会(～18)
13 (水)	保護者会<午後> 金曜日課①②⑤⑥
14 (木)	保護者会<午後>
15 (金)	水曜日課
19 (火)	①②③確認テスト ⑥命の大切さを学ぶ教室
20 (水)	①②確認テスト ④生徒集会 ⑤全校集会・表彰 大掃除
21 (木)	夏季休業(～8/26)
23 (土)	県吹奏楽コンクール(全日)

【地区夏季大会の日について】
文化部の生徒や社会体育の生徒、金曜日に大会のない剣道部の生徒は学校登校となります。1・2限目はプリント学習等を行います。3限目は文化部、剣道部は部活動、その両方に属さない生徒は、下校または修学館で自習となります。

【職場体験のお礼】
職場体験では社会の一員として、働くことの大変さや厳しさ、楽しさを実感できたと思います。職場体験の様子やそこで学んだことについては、9月の文化祭で展示発表する予定です。保護者の皆様には、職場体験に際し、いろいろな面でご協力いただき、本当にありがとうございました。

エンカウンターを行いました!

学級活動の時間にエンカウンターを行っています。エンカウンターとは、本音を表現し合い、それを互いに認め合う体験のことです。この体験が、自分や他者への気づきを深めさせ、人とともに生きる喜びや、わが道を力強く歩む勇気をもたらします。現代は人間関係が希薄だと言われており、自然にエンカウンターする機会がもたなくなっています。2年生では、教師がリーダーとなって、エクササイズを実施し、集団でエンカウンターを体験して心を育てることを今後も実施していく予定です。

エクササイズ1

【ラッキー7】…2人組、4人組、8人組と徐々に人数を増やしていき、グループで出た指の本数が合計で7になるようじゃんけんをする活動。

エクササイズ2

【名名ならべ】…グループメンバーの平仮名を使って、班対抗でできるだけたくさんの単語をつくる活動



<生徒の感想より>

班やクラス全体と一緒に協力し、「ラッキー7」じゃんけんなどを成功することができて、達成感があり、とても楽しかったです。

「名名ならべ」では、班のみんなと話し合い、しっかり協力でき、いろんな単語を見つけられて良かったです。

この授業を通して班の人たちやクラス全体の仲を深められたと思うので、とても良かったです。

一番初めに行った「ラッキー7」は、人数が増えていくにつれて難易度が高くなっていき、一発で7にするのは難しかったけど、友達と協力し合って頑張ることができました!クラス全員ですときは、なかなかそろわなかったけど、そろったときの達成感がとても大きく、またやってみようと思いました。

「名名ならべ」は思っていたより難しく、同じ文字が多かったので、意外と大変でした。長い単語を見つけたときは、うれしかったし、もっと見つけたい!となり楽しかったです。

「名名ならべ」は同じグループの友達と楽しみながらできました。

またこのような機会があったら、今回のことを生かして頑張りたいです。

クラス全員で仲を深める機会が少ないと感じていたので、今回の活動で今まであまり話すことができなかった人とも少し話すことができたので、これから少しずつ仲を深めていければ、うれしいです。昨年、クラスが同じではなかった人とも協力し、元から仲が深まっていた友達ともさらに協力することができたと思います。今回のグループエンカウンターができたことがすごくうれしかったです。グループエンカウンターをすることによって、仲が深まるので、またやりたいと思いました。

継続してピアサポートを行っています!

1年次から継続して、「ピアサポート活動」の授業を行っています。ピアサポート活動とは、「Peer = 仲間、友達」+「Support = 助ける」活動のことで、わかりやすく言うと、「思いやり活動」ということです。他者への「思いやり」がなければ、仲間を助けることはできません。同時に人を思いやるためには、「自分も思いやられている」という実感が必要不可欠です。なぜなら、思いやるという行為は、心に余裕がなければできないものだからです。自分が「認められている」という実感を持たず、愛を実感できず、常に満たされない心を抱えている状態では、自分のこと以上に相手を思いやることはできません。「思いやり」と口で言うのは簡単ですが、実際に人を思いやるのはそれほど簡単なことではありません。

今後も定期的に「ピアサポート活動」の授業を実施し、周囲への思いやりについて、みんなで考えていきたいと思っています。



<生徒の感想より> 4月24日(日)・・・積極的な聴き方をしよう(授業参観)

積極的な聴き方で、相手の話したことをオウム返しで返して自分の意見を言う聴き方が、普段友達と話しているときに頻りに活用しているので、これからも活用していこうと思いました。

ツーセンテンストークで会話をすると、自然と相手の話を聴いているなと思いました。ツーセンテンストークをすれば、相手との会話もしやすくなるのだなと思いました。オウム返しをこれから使っていきたいなと思いました。

<生徒の感想より> 5月18日(水)・・・気持ちを読み取ろう

視覚情報だけで相手の気持ちを読み取ったり、自分の気持ちを相手に伝えるのは難しかったけど、視覚情報に加えて、聴覚情報も入れると、気持ちを読み取りやすくなったり、伝えやすくなったりしました。これから友達の話をお聴くときは、相手の方を見て、しっかり気持ちを読み取れるようになりたいです。

今まで先生の話は聴いていれば分かるからと、やることあるときは先生の方を見ていませんでした。でも、今回の授業で一番視覚の情報が頼りになると分かったので、極力人の顔を見て、話を聴こうと思いました。

話を聴くとき、聴覚より視覚の方が頭に入ってくるのだと初めて知りました。話は聴くだけでなく、しっかり相手の顔を見て話を聴こうと思いました。ジェスチャーのとき、顔だけでは完全に読み取れないのだなと思いました。相手の話の聴き方などあまり考えたことがなかったので、メラビアンの法則を意識していこうと思いました。